

## 2025年2月11日 阿弥陀北陵

メンバー L谷内、村中

美濃戸駐車場では薄曇りでしたが、日の出とともに雲が上がり、行者小屋からは横岳、赤岳、阿弥陀岳をすべて望むことができました。しかし、雲の動きは速く、雪煙が舞い上がっているのが見え、下からでも風の強さを感じました。

行者小屋で装備を整え出発。夏道のトレースをたどり、樹林帯を進みました。トレースはついていたものの、ここ1週間の降雪で膝下まで雪に埋まりながら、なだらかな稜線を登りました。ジャンクションピーク手前のリッジで3人組のガイドパーティーを追い越し、さらに急な草付きで4人組のガイドパーティーを抜きました。

第一岩峰には一番に取り付いた。背後から雪煙が吹き上げ、顔に当たって眼鏡が凍り、視界が悪い中で谷内Lがリードし登攀開始。

2ピッチ目は村中がリードを担当。ホールドはしっかりしており、一步ずつ確認すれば難しくありませんでした。岩を越えた先には短いナイフリッジがあり、手前の灌木で支点を作成（予習していたアンカーは見当たらず、残置ロープは変色していました）。リッジを越えた先のハイマツでビレイをとりました（お客さんを引き上げていたガイドの方にビレイ点を教えてもらいました）。今回で北陵は3回目ですが、リードの視点で登ったことがなかったため、ここに灌木があることは知りませんでした。

最後にアンザイレンで雪面を登り、阿弥陀岳山頂に到着。風が強かったため、記念写真を撮ってすぐに下山しました。雲の流れが速く、赤岳や横岳は数分間の間に見えたり隠れたりしていました。

下山時の風は穏やかで、中岳沢を下り、阿弥陀・赤岳分岐で大休止。その後、美濃戸までは休憩なしで1時間ほどで下山しました。

### コースタイム

5:30 美濃戸駐車場 - 7:30 行者小屋着 - 7:50 行者小屋発 - 10:15 阿弥陀岳山頂 - 11:20 阿弥陀岳・赤岳分岐着 - 11:50 阿弥陀岳・赤岳分岐発 - 13:00 美濃戸駐車場



